

河内の散策(70)

さへいじえんてい
左平次堰堤

今回は、魚切の字左平次にある堰堤を紹介いたします。河内で一番高い窓ヶ

山の急傾斜より流れ出る水を水源として、魚切の棚田の米穀増産の農業

用水と、災害防止のためにこのことで、太平洋戦争勃発頃の1940年

初めに堰堤ができました。堰堤の規模は、高さ8mで石組み20段・横幅は19m・厚さは2.1mとなっており、

堰堤上部の中央には、**2mの排水の凹み**があります。堰堤を作るにあたっては、この一帯にある大岩をノミと

ゲンノウで割り、長四角に加工したものを担いで運び、石積みは人手で

全て行なわれ、また、石積みの中に入れる石(バラス)は、女性が、ゲンノウでたたき割り作られたそうです。今も、10トン以上の大岩が堰堤

の上方に沢山横たわっています。昭和26年のルース台風や平成11年6月

29日の未曾有の大洪水にも耐え、

職人さんの技術力の高さに感嘆します。

文責

杉田精司



着任のごあいさつとお願い

河内小学校 校長
長本 英高



今年の一月から、再び河内の地でお世話になることになりました。二年前の教頭時代には、地域の皆様方に、本

当にお世話になりました。河内小学校が、これからも地域の宝であり続けるように、頑張っていきたいと思

います。河内小の子供達は新しい学年になつて、やる気いっぱい頑張っているところ

です。一年間しっかりと力を付けて、大きく成長してほしいと思います。

地域の皆様には、子供達のために四月から色々な行事を計画していただき、本当に感謝しております。あ

りがとうございます。さて、学校では今回初めて、「心を磨き、心の力を育てよう」をねらいとして、次のような行事を計画して

おります。

『掃除に学ぶ会』

・6月28日(日)午前中

・河内小学校内でトイレ掃除
お問い合わせは小学校まで
☎082(928)0218

ぜひとも、地域の方のご参加ご協力をよろしくお願いいたします。

河内でも発生

マダニにご注意！

★マダニが媒介する感染症

マダニの一部が媒介して、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)や日本紅斑熱を発症することがあります。呉市の女性は、SFTSに感染していました。これらのウィルスを持っているマダニに咬まれると、二週間間に発熱や発疹、下痢などの症状が出る場合があります。

★マダニってどんなダニ？

マダニは、屋外の草むらにいて、人にとびかかるのをじっと待っています。咬みやすいところを探してウロウロし、咬みつくと数日間吸血します。屋内にいるダニとは種類が違います。

★マダニに咬まれたら？

マダニに咬まれたら、無理に引っ張ると、ダニの一部が皮膚に残ってしまふため、皮膚科で取ってもらってください。

咬まれた後に発熱等の症状が出たら、早めに内科を受診しましょう。

★予防法

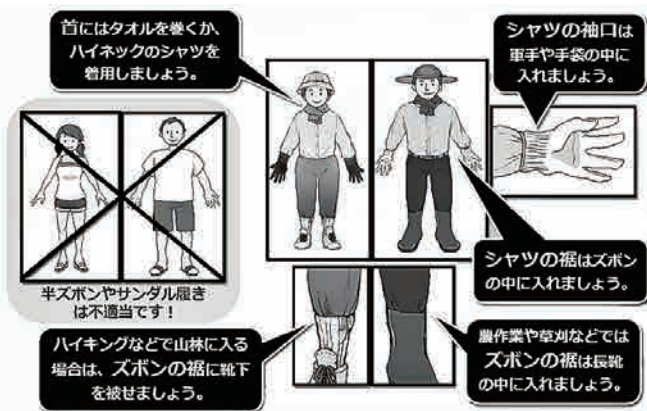
・草むらに入るときは、皮膚の露出をさけ、表面がさらつとしたナイロン素材のものを着用する。

・地面に座るときは、ビニールシートなどを使用する。

・帰宅後は、ダニがついていないか確認する

問合せ先 佐伯区健康長寿課
☎082(943)9731

野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう！



6月の行事



1日(月) 売却資源ゴミ収集日
11日(木) いきいきサロン 魚切まごころ弁当
12日(金) まごころ弁当
15日(月) 売却資源ゴミ収集日
15日(月) 社協部長会
15日(月) 会報委員会
20日(土) 花の植栽(雨天決行)
22日(月) 編集日
26日(金) まごころ弁当
28日(日) 忘れまい6・29集会